

歯科口腔外科の歯科医師後期臨床研修の到達目標

1) 歯科医師後期臨床研修の概要

歯科後期臨床研修の目標は、歯科医師臨床研修を修了後、歯科口腔外科専門医療の研修・習得を希望する歯科医師に、専門的知識、態度、技能を修得する機会を与え、その後の生涯研修の第一歩とすることである。

2) 歯科医師後期臨床研修のねらい

1. 歯科口腔外科医として好ましい態度・習慣を身に付け、患者および家族とのより良い人間関係を確立する。

2. 専門的知識、態度、技能を修得し、実施する。口腔外科専修医、専門医、指導医、あるいは癌治療認定医（歯科口腔外科）習得の意欲への動機付けをする。

3) 研修目標

以下の「口腔外科専門習得コース」を外来・病棟・中央手術室・救急外来など病院内、ならびに地域医療（保健センター健診業務・歯科医師会出務等）臨床の場で確実に実践できるように研修する。

4) 研修期間

3年間

1. 歯科医師後期臨床研修「口腔外科専門習得コース」

(1) 目的

歯科口腔外科臨床の全般にわたり、より専門的な知識・態度・技能を病院内外で独立して実践できるようになる。

(2) 到達目標

- ① 歯科口腔外科の外来診療を独立して実施・完遂できる。
- ② 病棟で入院患者を主治医として独立して担当し、周術期管理や治療のための全身管理を独立して実施・完遂できる。
- ③ 外来手術の執刀医ができる。
- ④ 中央手術室での歯科口腔外科領域救急疾患を、独立して実施・完遂できる。
- ⑤ 救急外来での歯科口腔外科領域救急疾患を、独立して実施・完遂できる。
- ⑥ 初期救命救急処置を完全に理解して役割を果たし、確実に実施できる。
- ⑦ 病院外で健診業務や歯科医師会出務（保健センターでの1.6歳児歯科健診等や山口市

歯科医師会委員会業務、山口市休日診療所出務など)を通して、地域医療連携を理解し、実践できる。

(3) 研修コース責任者

歯科口腔外科部長 上村 俊介

(4) 診療科の指導体制

①歯科医師数 合計 3名

常勤 3名、非常勤 0名

うち、研修の指導にあたる歯科医師数 1名

②指導責任者

歯科口腔外科部長 上村 俊介

歯科口腔外科経験年数 25年

(5) 募集

① 募集人数 1名

② 募集方法

他赤十字病院の初期臨床研修医から、九州歯科大学から直接